

令和 6 年 12 月 25 日

報道機関各位



新潟県小千谷市役所

小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

新たな学びの場「学びの多様化学校」開設準備に着手します

教育環境をさらに充実させるため、「学びの多様化学校」の開設準備に着手し、令和 8 年 4 月開校を目指します。この学校は、不登校傾向にある生徒の学びの機会を保障し、成長できる場所を提供するものです。

◆設置目的

「学びの多様化学校」とは、不登校傾向にある生徒が安心して学ぶための環境を提供する学校です。自分のペースで学び、成長していくことで、すべての生徒が持つ可能性を最大限に引き出すことを目的としています。

◆学校概要

- 対象／中学生
- 開校時期／令和 8 年 4 月予定
- 開設場所／市民学習センター楽集館（上ノ山 4-4-2）の利活用を検討
- 人員体制／教職員のほか、市費でスクールカウンセラーを配置

◆教育課程等

- ・体験学習や探究学習など、多様な学びを取り入れたカリキュラムを編成します。
- ・少人数指導で個々の学びをサポートする体制を国、県と協議しながら整えます。
- ・希望に応じて市外・県外からも生徒を受け入れ、多様な交流を通じて豊かな学びの場を提供します。
- ・授業時数を柔軟に設定し、登校時間を調整します。

◆教育センターや校内教育支援センターとの連携

学びの多様化学校のスクールカウンセラーと、市教育センターの教育相談員、マイルームの指導員、校内教育支援センターのスクールアシスタントなどが連携して、生徒一人ひとりの心のケアにあたることで、生徒が安心して学び、成長できる環境を支えます。

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市教育・保育課教育総務係 担当／岩渕・和田（涼）

TEL : 0258-83-3519 FAX : 0258-83-5779 E-mail : edu-s@city.ojiya.niigata.jp

報道機関各位



新潟県小千谷市役所

小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

「みんなの一步で、未来づくり大作戦」**市民と共に一步を踏み出す最初の作戦を発表！**

市制施行 70 周年、中越大震災から 20 年からの再スタートとして、10 年後、20 年後の未来を見据え、新しいまちづくりプロジェクト「みんなの一步で、未来づくり大作戦」に市民総参加で挑戦していきます。その未来づくり大作戦として、市民と共に取り組む最初の作戦を 2 つ発表します。（詳細は作戦チラシをご参照ください）

◆ なんだかまちが面白くなってるらしいから**「小千谷に帰っておいでよ！」声かけ作戦 2025**

みなさんの周りに、首都圏など市外・県外で暮らしているお子さんやお孫さん、友人はいませんか？「いつか、ふるさと小千谷に帰っておいで」と声をかけてください。

◆ 子育て支援制度盛りだくさんで全力応援**「子育てするならダンゼン小千谷！」声かけ作戦 2025**

子育て環境に悩みながら日々奮闘されている市外在住のパパさん・ママさんはいませんか？「子育てするなら小千谷がダンゼンいいみたいだよ」と声をかけてください。

小千谷市は人口減少が大きく進み、「消滅可能性自治体」と言われています。それを克服し、持続可能で誰もが笑顔で安心して暮らせるまちを実現するには、これからのまちの未来を担う人が 1 人でも増えることが重要です。

Uターンも子育ても、トップレベルの支援策を用意して全力で応援します。ぜひ市民のみなさんからの“声かけ”をお願いします。

「未来づくりアンバサダー」大募集！

未来づくり大作戦の開始に合わせ、作戦チラシを配りながら市外の方への声かけにご協力いただける「未来づくりアンバサダー」を募集します。

小千谷の未来をつくるため、ぜひこの作戦へのご協力をお願いします！

- ◆参加資格／一緒に一步を踏み出す気持ちのある方（報酬等はありません）
- ◆募集期間／1 月 31 日（金） ◆募集人数／100 人
- ◆応募方法／右の二次元コードまたは下記まで電話でご応募ください。



本件に関するお問い合わせ先／小千谷市企画政策課 担当／増川・岡元（義）

TEL：0258-83-3507 FAX：0258-83-2789 E-mail：plan@city.ojiya.niigata.jp

令和 6 年 12 月 25 日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

中越地区初！小千谷市で日本版ライドシェアを開始

県内では新潟市南区に続いて 2 番目、中越地区では初となる「日本版ライドシェア」を 1 月 7 日（火）から小千谷市内で開始します。

運行開始に合わせてひと・まち・文化共創拠点ホントカ。で出発式を行います。

日本版ライドシェアについて

- ・タクシー会社の管理の元で研修を受けた普通免許所持ドライバーにより、タクシー料金相当額を収受してお客様を運ぶもの。
- ・主に都市圏や観光地で先行して導入されており、地方部でも活用が始まっている。

◆運行開始日／1 月 7 日（火）※同日より利用予約可能

◆運行日程／月曜日～木曜日：午後 1 時～6 時

金曜日：午後 1 時～翌日午前 5 時

土曜日：午後 6 時～翌日午前 5 時

◆運行会社／小千谷タクシー株式会社

◆利用方法

- ・タクシー配車アプリ『GO』より事前予約
- ・事前確定型運賃、キャッシュレス決済対応（利用時、現金の受渡しはなし）

◆出発式

日 時／1 月 7 日（火）午前 11 時～

会 場／ホントカ。駐車場（玄関脇車寄せ）（本町 1-13-35）

内 容／市長及び運行会社あいさつ、テープカット、ライドシェア車両によるデモ運行

主 催／小千谷タクシー株式会社

出席者／新潟県議会 議員 大矢弘光

小千谷市議会 議長 上村行雄

小千谷市長 宮崎悦男

小千谷タクシー株式会社 代表取締役 西巻一男

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市にぎわい交流課交流推進係 担当／安達・山田

TEL：0258-83-3512 FAX：0258-83-0871 E-mail：kouryu@city.ojiya.niigata.jp

令和 6 年 12 月 25 日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

県内初「自治体窓口 DXSaaS (ディーエックスサーズ)」を使用 「書かない窓口」を開始

ライフイベントに関する手続きや証明書の申請の際に、本人確認書類の読み取りと署名のみで手続きができる「書かない窓口」を開始します。

◆開始日／1 月 22 日 (水)

◆対象

市役所及び「健康・子どもプラザ」あすえ～るが担当する、主にライフイベントに関する約 50 種類の証明申請、約 190 種類の届出申請

書かない窓口とは

来庁者が申請書に記入せずに、各種証明書の発行や住民異動届などの手続きができる自治体の窓口サービスのこと。本サービスを導入することで、来庁者は「申請書を探す」「記入方法を尋ねる」「何度も同じ項目を記入する」等の手間が無くなります。

▽「書かない窓口」手続きの流れ

- ・来庁者は窓口の職員に口頭で手続きに必要な事項を伝えます。
- ・職員が来庁者の必要事項を聞き取り、システムへの入力と申請書印刷を行います。
- ・来庁者は住所等が印字された申請書の内容確認と署名のみで手続きが完了します。

自治体窓口 DXSaaS とは

政府が整備したクラウドサービス「ガバメントクラウド」上にデジタル庁が選定した複数の事業者が「窓口 DX に資するパッケージシステム」を構築し、そのなかから自治体が自分たちにあったシステムを選択して利用することができる仕組みです。

「仕様書を一から作る」、「新規にシステムを作る」といった負担が軽減され、自治体が窓口 DX に少しでも取り組みやすくなることを目指したものであり、県内では初めての導入事例となります。

※下記の日程で職員による窓口対応のデモンストレーションを行います。取材いただける際は、当日正午までに下記担当へご連絡ください。

日時／1 月 21 日 (火) 午後 5 時 30 分～午後 6 時 (閉庁後)

場所／小千谷市役所 2 階 市民生活課

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市企画政策課デジタル戦略室 担当／平澤、大淵
TEL : 0258-83-3507 FAX : 0258-83-2789 E-mail : digital@city.ojiya.niigata.jp



「第49回おぢや風船一揆」を開催

第49回おぢや風船一揆は、下記の期日・内容で開催することが決定しました。

◆開催期日／2月22日（土）、23日（日・祝）

◆行事概要

■日本海カップクロスカントリー選手権（参加予定数：30機）

▽会場：西中会場

22日：タスクⅠ（午前8時離陸予定）、タスクⅡ（午後2時離陸予定）

23日：タスクⅢ（午前8時離陸予定）

■各種イベント

▽会場：平沢会場（小千谷総合病院前（平沢新田111））

22日：午前9時30分～午後6時30分

23日：午前9時～午後1時

▽内容

22・23日：熱気球試乗体験、うまいもの広場、雪原イベント、ペットボトル®を使った雪灯籠設置

22日のみ：小千谷縮雪さらし、「ジャンボ★小千谷こいこいかるた★しゃっこい大会」、グローバルーンフェスティバル（花火）、

※熱気球試乗体験は事前申込制です。

受付開始日：1月6日（月）午前8時30分～

受付方法：観光協会及び市ホームページから申込み（定員を超えた場合は抽選）

※行事内容の詳細は、観光協会・市ホームページをご覧ください。

◆その他

※両会場とも混雑が予想されます。会場周辺に臨時駐車場を設けますので誘導員の指示に従ってください。

※少雪・荒天の場合、上記大会及びイベントの会場・内容、スケジュール等が変更や中止になることがあります。その際は市ホームページ等でお知らせします。



本件に関するお問い合わせ先／おぢや風船一揆実行委員会

小千谷観光協会 担当／阿部・西方・竹内

TEL：0258-86-0288 FAX：0258-86-0330 E-mail：info@ojiyakanko.com

小千谷市にぎわい交流課 担当／杵淵・山崎

TEL：0258-83-3512 FAX：0258-83-0871 E-mail：kanko@city.ojiya.niigata.jp

報道機関各位



新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

雪上かるた「ジャンボ★小千谷こいこいかるた★しゃっこい大会」を初開催

市内 46 の地域に語り継がれる「小千谷の隠れた魅力や宝」を題材にした「小千谷こいこいかるた」の関連事業として、小千谷市初の雪上かるた大会「ジャンボ★小千谷こいこいかるた★しゃっこい大会」を風船一揆会場で開催します。

- ◆目的／市民の郷土愛の醸成と郷土史の再発見と伝承
 - ◆日時／2 月 22 日（土）午前 9 時 30 分～正午（予定）
 - ◆会場／おぢや風船一揆平沢会場（平沢新田 111）
※おぢや風船一揆が中止の場合は総合体育館武道場に変更
 - ◆対象／未就学児とその保護者、小学生
 - ◆内容
 - ・雪上のジャンボ「小千谷こいこいかるた」の取り札の合計獲得枚数を競います。
 - ・未就学児の部と小学生（低学年・高学年）の各部門個人戦です。
 - ・エフエムラジオ新潟のパーソナリティー村井杏さんによる試合実況を行います。
 - ・市学芸員による「小千谷こいこいかるた」の解説を行います。
 - ◆部門・定員
 - ① 未就学児の部：未就学児とその保護者（先着 30 組）
 - ② 小学生（低学年・高学年）の部：小学生（先着 60 人）
 ※おおむね低学年と高学年に分かれて行います、小学生も保護者同伴でご参加ください。
 - ◆参加無料
 - ◆申込方法／専用申込フォーム（右記二次元コード）または電話
 - ◆申込期間／1 月 6 日（月）～2 月 3 日（月）正午
 - ◆主催／小千谷市
 - ◆共催／おぢや風船一揆実行委員会
- ▽「小千谷こいこいかるた」について
- 市内を 46 の地域に分け、町内の人など限られた人しか知らないような「小千谷の隠れた魅力や宝」を題材として、市民にも知られていない内容が詰まった、新しい発見をしながら楽しめるかるたです。（句監修：小千谷市／絵札制作：小千谷西高等学校）



本件に関するお問い合わせ先／小千谷市企画政策課秘書広報係 担当／平澤（綾）・小林
TEL：0258-83-3507 FAX：0258-83-2789 E-mail：plan-kh@city.ojiya.niigata.jp

令和 6 年 12 月 25 日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

消防出初式を開催

新春恒例の消防出初式を行います。消防出初式は、1 年間の無火災を祈るとともに、防火パレードや一斉放水を通して、市民のみなさんから防火意識を強く持っていただくことを目的としています。

■概要

◆期 日／1 月 5 日（日）午前 10 時 40 分～正午（予定）

※午前 10 時 30 分～11 時の間、本町 1 丁目（国道 291 号）は通行止めとなります。

時間	内容	会場
午前 10 時 40 分～	▽サイレン吹鳴 ▽消防車両・消防団員の分列行進 ▽消防車両による一斉放水	市内全域 本町 1
午前 11 時 10 分～	▽式典 消防表彰（無火災表彰）11 町内 ・500 世帯以上（無火災表彰基準 3 年） 上ノ山、千谷川、城内、千谷 ・300 世帯以上 500 世帯未満（無火災表彰基準 5 年） 土川、元中子、小栗田、若葉 ・100 世帯以上 300 世帯未満（無火災表彰基準 10 年） 元町 ・100 世帯未満（無火災表彰基準 15 年） 塩殿、表三之町	ホントカ。フロートエリア
	▽東山五人杵搦き餅保存会による餅つき（先着 200 人程度無料配布） ▽消防車両展示 ▽子ども用防火衣装着体験	ホントカ。屋根付き屋外広場

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市消防本部総務課 担当／瀧澤・関

TEL : 0258-83-0236 FAX : 0258-82-0209 E-mail : syobou-soumu@city.ojiya.niigata.jp

令和 6 年 12 月 25 日

報道機関各位



新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

仕事改善報告制度 表彰式を開催

小千谷市では、職員の意識改革や組織的な事務改善を進めるため、仕事改善に取り組んでいます。令和 6 年度の実績がまとまりましたので、表彰式を行います。

市では、この取組を継続し、業務課題解決のほか、市民サービスの向上、職員の改善意識向上、効率的な時間の使い方などの働き方改革等に繋がるよう進めていきます。

仕事改善報告制度表彰式

- ◆開催日時／1 月 6 日（月）
午前 9 時～市長年頭のあいさつ後、15 分間程度
- ◆会 場／市役所 4 階 大会議室（城内 2-7-5）
- ◆取組対象／令和 5 年 11 月 18 日～令和 6 年 11 月 22 日までの取組
※取組報告 903 件（保育園ヒヤリハット 383 件含む）
- ◆表 彰／・職員個々による投票を実施
・投票結果と市長の選考により、全体で 13 件の取組を表彰

※受賞一覧は、1 月 6 日（月）の表彰式当日に配付します。

本件に関するお問い合わせ先／小千谷市企画政策課企画経営係 担当／佐藤・小林

TEL : 0258-83-3507 FAX : 0258-83-2789 E-mail : plan-kk@city.ojiya.niigata.jp

令和 6 年 12 月 25 日

報道機関各位

新潟県小千谷市役所
小千谷市城内 2 丁目 7 番 5 号

第 71 回文化財防火デー 慈眼寺で文化財防火訓練を実施

毎年 1 月 26 日は文化財防火デーに指定されており、この日を中心に全国で文化財防火運動が展開されています。小千谷市では文化財防火訓練を市指定文化財「岩村・河井会見の処」、「岩村高俊自伝草稿」が所在する慈眼寺にて実施します。

■文化財防災訓練

◆日時／1 月 25 日（土） 午前 10 時 30 分～11 時 30 分

◆会場／慈眼寺（平成 2-3-35）

◆主催／小千谷市・小千谷市消防本部

◆内容

○想定

本堂に設置していた灯明^{とうみょう}が倒れ出火、初期消火に失敗。建造物のほか、市指定文化財「岩村・河井会見の処」、「岩村高俊自伝草稿」などに延焼の恐れがあり、消火活動を行う。

○訓練内容

初期消火訓練、通報訓練、非常ベル確認訓練、消防署・消防団・町内自主防災会による放水訓練、消火器操作訓練

※当日は会場周辺で消防車のサイレンが鳴ります。

○参加者

消防本部、消防団、地域住民（自主防災会）：放水訓練を中心に実施

地域住民：消火器操作訓練を実施

【文化財防火デーの趣旨】

昭和 24 年 1 月 26 日、法隆寺金堂の火災をきっかけに文化財保護法が制定され、同時に文化財防火デー関連行事が全国で行われている。当市では、この時期にあわせて魚沼神社、慈眼寺で交互に消防訓練を行っている。

本件に関するお問合せ先／小千谷市にぎわい交流課共創推進係 担当／白井・遠藤

TEL：0258-82-2724 FAX：0258-82-8915 E-mail：hontoka@city.ojiya.niigata.jp